各位

2026 年 11 月 9 日
株式会社ファイバーゲート
執行役員経営企画本部長　木村洋輔

クラウドサーバー停止に伴うサービス影響について(最終報)

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
弊社サービスの稼働基盤として利用しているクラウドサービス（株式会社 IDC フロンティア（以下「IDCF 社」）提供）への第三者からの不正アクセスに伴うサービス停止につきまして、本日 11 月 9 日 13 時をもって、停止していたすべてのサービスの提供を再開いたしましたので、お知らせいたします。
これをもちまして、本件に関するご報告は最終報とさせていただきます。
お客様ならびに関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。
今後も、お客様に安心してサービスをご利用いただけるよう、サービス基盤の安定稼働に努めてまいります。

記

1. 発生日時
2026 年 10 月 7 日（水）午前 3 時 40 分頃から
（全サービスの再開：2026 年 11 月 9 日（月）午後 1 時）

2. 原因
IDCF 社が提供するクラウドサービス「IDCF クラウド」の管理用システムに対し、同社が利用していたソフトウェアの脆弱性を悪用した第三者からの不正アクセス（ランサムウェア攻撃）が発生し、弊社システムが稼働していた仮想サーバーが停止・暗号化されたことにより、弊社サービスが停止いたしました。

3. 影響範囲　(11 月 9 日 13 時時点)

入居者様向け Wi-Fi 認証サービスの一部	：サービス再開
入居者様向けメールサービス	：サービス再開
フリーWi-Fi 認証サービスの一部	：サービス再開
イベント Wi-Fi BOX サービスの一部	：サービス再開
管理会社様向け未工事居室確認 WEB サイト	：サービス再開
防犯カメラ参照用 WEB サイト	：サービス再開
工事協力会社様向け連携システム	：サービス再開

※ご利用者様のインターネット接続自体には影響はございませんでした。

4. 情報漏洩について

IDCF 社より、外部のセキュリティ専門企業と連携した一連の調査が完了し、弊社システムが稼働していた環境を含む被害対象の環境において、仮想サーバー内のデータの外部への流出はなかった旨の報告を受けております。また、本件に起因する情報の不正利用その他の二次被害につきましても、現時点で確認されていない旨の報告を受けております。

ご参考 ：IDCF 社による公表内容

・【第 7 報】不正アクセスに関する調査結果および今後の対応について（10 月 27 日）
https://www.idcf.jp/news/topics/20261027001

以上